

～海岸に自生するウバメガシで良質な伊豫備長炭生産！～

久能林業

久能 忠和さん（愛南町）

僧都地区役員 1971 年生まれ



### 【経営概況】

林業（白炭生産）年間約20t 水稲受託 約2ha

### 【林業を始めたきっかけ】

#### ■高品質な伊豫備長炭の生産！

もともと家業は木材生産主体の林業でしたが、30年ほど前から地元で自生するウバメガシを活用して、高級な備長炭の生産を開始しました。私は21歳から父について従事してきましたが、炭焼きは、原木調達から始まり、これを釜に入るサイズに切断し、一度釜に入れると日々監視しなければならず、たいへん難しい仕事です。火加減を間違えると苦勞が水の泡になりますが、**金属音のする良質な備長炭に焼き上がった時の喜び**はなにものにも代えがたく、**本気で取り組もう！**と跡継ぎを決意しました。家族労働を中心に、白炭を年間約20t程度生産しています。

久能林業の製品は、ほとんどを関東に出荷しており、「伊豫備長」の銘柄で定着しています。備長炭は燃やして灰をかぶりにくく、高温を長く保つことが特徴です。関東では、焼き肉・シャブシャブなど料理用の燃料に使用されているようです。

### 【普段の生活について】

#### ■3人の子供を中心とした生活☆

中1、小3、小1の3人子供がいます。3人とも**日本舞踊**を習い、小学生は**サッカーやソフトボール**等地元スポーツ少年団に参加しているので、その送迎で時間を取られます。休みのときは、大洲・松山にドライブして、映画を見せたり、温泉に行ったりしています。

今は、自分の時間がほとんどありませんが、夕食時の晩酌が楽しみで、子供達と談笑しています。また、PTAは同世代の方もいて、こちらの懇親会も楽しみです。

ウバメガシ原木



固定釜 4基



製品「伊豫備長」



### 【これからの夢や目指すもの】

#### ■～世界に通用する備長炭を目指して～

夢は大きく、高品質の伊豫備長炭を安定的に生産して、**世界に通用する備長炭**に磨きをかけていきたいと考えております。消費地でどのように使用されているか、お客様の声を聞いてみたいと考えています。

### 【ひとことメッセージ】

#### ■子供が跡を継ぎたいと思うような家業に！

やっぱり、家は世代を繋いでいくことが大切なので、自分の代で後継者が跡を継げる体制を構築していきたいと思っています。そのためには、原木の調達、効率的な労務体制や施設整備により、増収に努めていきたいです。